

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県 安芸高田市	340006	2	平成20年度～ 平成24年度	平成20年度～ 平成24年度
活性化計画の区域				
安芸高田市甲田町 深瀬地区 740.3ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績B	達成率 (%) B/A	備考
担い手への農地集積	52.3% (11.5ha/22.0ha)	77.5% (16.6ha/21.4ha)	148%	11.5ha →16.6ha

(コメント)

事業活用活性化計画の目標である、担い手への農地集積の達成ができた。

2 目標の達成のため実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
基盤整備	区画整理 21.4ha		安芸高田市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	共用開始日
(農)ふかせ	平成20年度	平成24年度	平成25年3月
事業の効果			
○地区法人名 (農)ふかせ 栽培品目 水稻 19.2ha たまねぎ 0.6ha そば 0.6ha WCS稲 2.5ha			
○基盤整備事業を行う事により、区画の整理、農作業道及び用排水路の整理を行い労働力の省力化を図ることができた。			

3 総合評価

(コメント)

深瀬地区活性化計画を立て、「農事組合法人 ふかせ」が設立され、基盤整備事業を行う事により、地域住民の農業受委託に対する意識に変化があり法人への農地集積が行われた。地区内戸数については、平成23年度には減少したが、法人の経営が安定した平成24年度には増加している。

当法人は、隣接地区の農地集積にも意欲があることから、今後も、地域で法人への農地集積が進むことが期待され、経営の安定化とともに更には若者の定住も進むと考えられ、地域の活性化が期待できる。

4 第三者の意見

計画目標を上回る農事組合法人への農地集積率を達成し、更に隣接する地区の農地集積も期待され、農業経営の高度化機運の高まりとともに農業生産の合理化が進んでいるものと思われる。

今後は、たまねぎをはじめ適地作物の導入による多品目複合経営を展開し、供給能力を高めるとともに販路拡大を図り、学校給食を始めさまざまな組織等に農産物を供給することで、市が推進している地産地消の発展に寄与し、地域の活性化に期待する。

「広島県土地改良事業団体連合会 事業結果評価委員会」